

ほん にん れん らく さき
本人の連絡先がわかれば
 ほん にん し たく れん らく
本人の自宅などへ連絡してください



み ち か か ん け い き か ん れん ら く
身近な関係機関に連絡してください

名称	連絡先
() 区福祉保健センター	
() 区基幹相談支援センター	
() 区社会福祉協議会	
団体・事業所名 ()	

コミュニケーションボードとは

話しことばによるコミュニケーションが苦手な知的障害のある方などと、
 周囲の人たちとの間をつなぐ話しことばに代わるもののひとつです。
 文字やことばで意思を伝えることが難しくても、
 ボードの絵を指さして意思を伝えることができる人もいます。
 聴覚障害、外国籍、高齢の方などにもよく利用されています。



発行：2015年11月改訂版（初版発行2005年12月）

発行者：セイフティーネットプロジェクト横浜

構成：横浜市身体障害者団体連合会・横浜市の障害者施策を考える連絡会

横浜市心身障害児者を守る会連盟・横浜障害児を守る連絡協議会・横浜市自閉症児・者親の会

横浜市精神障害者家族連合会・横浜知的障害関連施設協議会・横浜市障害者地域活動ホーム連絡会

横浜市障害者地域作業所連絡会・横浜市グループホーム連絡会・P&A研究会カナガワ

横浜市精神障害者地域生活支援連合会・障害者自立生活アシスタント連絡会

横浜市社会福祉協議会・横浜市

協力：(公財) 明治安田こころの健康財団

事務局：(福) 横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター

〒231-8482 横浜市中区桜木町1丁目1番地 横浜市健康福祉総合センター9階

Tel.045-681-1211 Fax.045-680-1550

こちらからダウンロードできます。

<http://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/safetynet/safetynet.html>

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/shogai/kankoubutu/board/kyukyu.html>

みせ はたら
お店で働くみなさんへ

わたしたちのこと 知ってください 応援してください

人は誰でも、住み慣れた街で生活することを望んでいます。
 でも、話し言葉によるコミュニケーションが苦手な
 知的障害のある方などが、お店で買い物をするとき、
 わからないこともたくさんあります。
 そんなとき、サポートしてください。



こんなことはありませんか？

初めての
買い物を応援
してください



自分でお金を払いたい

- 支払いのとき時間がかかる方もいます。ゆっくり待ってください。
- ゆっくりと簡単な言葉で話してください。
- コミュニケーションボードを使ってください。
- 実物を示しながらきいてみてください。



しばらく見まもってください。



『〇〇円を〇枚ください』

なに
何か
困っている
みたい…



キョロキョロしたり

- ゆっくりと簡単な言葉で話してください。
- 品物を指さしながらきいてみてください。
- コミュニケーションボードを使ってください。
- 絵や文を書いたり、身振りを交えてきいてください。



『何かお探ですか?』



『トイレはどこ?』

もしかしたら
迷子かな?



ずっとお店にいたり

- 目をあわせてから声をかけてください。
- コミュニケーションボードを使ってください。
- 名前や連絡先を確認してください。



『お買い物ですか?』『何か困っていますか?』
『お家へ連絡をしますか?』



『お名前は?』『連絡先は?』

気になる
行動を
している
けど?



冷蔵庫を開けたり閉めたり



その場でとんでみたり

- 止めるときは、手や、指でXを作る動作をしながら静かに短い言葉で話しかけてください。
- 気持ちを落ち着かせるための行動かもしれません。ご迷惑でなければ、見まもってください。



しばらく見まもってください。



お金を払う前に飲んでみたり



商品をな並べかえてみたり

- 混乱が大きいときは、落ち着くまで待ってから、声をかけてください。



『お金を払ってください』

それでも困ったら、連絡してください

